

子育てが
しやすいまち

シリーズ“暮らしつづけたいまち”を目指して

第5次朝霞市総合計画の将来像「私が暮らしつづけたいまち 朝霞」
“暮らしつづけたい”と思えるまちを目指した4つの基本概念(コンセプト)
の取り組みを毎月紹介しています！

問/政策企画課 463-3081



あいさつは元気になる おまじない。三中校区の家の塀や公共施設の柵などで目にするカラフルなあいさつ看板は、ふれあい推進あいさつ運動キャンペーンで作成する、児童生徒、溝沼青年部、町内の皆さんの共同作品です。ふれあい推進事業では、市内の小中学校が5校区に分かれ、それぞれが特色のある取り組みを行っています。



今年も看板の作成に取り組んだほか、三中鳴子みつばちの演舞、十小うたの輪合唱団、三中美術部、合唱部、吹奏楽部の披露、そしてお待ちかねの昼食です！溝沼婦人会の皆さんが炊いてくださったご飯に、三原地域の皆さんが揃えた具材を校実行委員さんが調理したルーを盛って、皆でほおぼるカレーは格別の味でした。



問/教育指導課
463-2844



児童生徒と地域の方々がふれあう場として、また、この取り組みが児童生徒を見守る意識を持つきっかけとなり、児童生徒を育てる力が高まっていくことを願い、清掃活動、あいさつ運動などを通して、これからも地域に開かれた学校づくりを推進していきます。

朝霞のあゆみを後世に伝えていくため、江戸中期の農家建築で重要文化財に指定されている古民家「旧高橋家住宅」での体験学習をはじめ、さまざまな活動を行っています。

旧高橋家住宅は雑木林や畑に囲まれ、武蔵野の農家風景を今に伝えていきます。ここでの体験学習を支えるのは、来園者へのガイドや畑や庭木のお手入れをしてくださっている市民ボランティアの皆さんです。



七夕、さつまいも掘り、お正月あそびなどの体験学習を通して、移り行く四季を愛し季節ごとの行事を大切にしてきた日本の心を感じることができます。

他にも、柵塚古墳や溝沼獅子舞など、私たちの暮らすこのまちの歴史や文化伝統が誇れるものであり続けるよう、皆さんと共に大切に受け継いでいきます。

問/文化財課
463-2927



自然・環境に
恵まれたまち